

令和9年度に入園する

詳細▶



町立幼稚園・認定こども園(幼稚園部)の園児を募集します

■募集する町立幼稚園、認定こども園

町立幼稚園／長泉幼稚園、東幼稚園、桃沢幼稚園
町立認定こども園(幼稚園部)／
北こども園、南こども園

対町内に住民登録がある3～5歳児
(令和9年4月1日時点)

期8月24日(月)～28日(金)

申入園を希望する園に入園願書を提出する

- ※登園、降園時に保護者が付き添えることが要件です。
- ※入園願書は各園の入園説明会で配布するほか、8月21日(金)から各園、こども未来課で配布します。
- ※お住まいの地区ごとに園区を決めています。
- ※申し込みが定員を超えた場合は、他園への入園調整を行うことがあります。
- ※申込期間後の申し込みも、随時受け付けしますので、各園へお問い合わせください。

■新入園児入園説明会

- 時**①長泉幼稚園 8月20日(休) 9:30
 ②東幼稚園 8月20日(休) 9:30
 ③桃沢幼稚園 8月19日(水) 9:30
 ④北こども園 8月21日(金) 9:30
 ⑤南こども園 8月19日(水) 9:30

期7月21日(火)～31日(金)

申④・⑤のみフォームで申し込む

※①～③は直接、会場にお越しください。



▲④フォーム



▲⑤フォーム

『東幼稚園』3歳児クラスの入園申込みに係る注意点について

『長泉町公立教育・保育施設再配置計画』では、町立幼稚園の集団活動の適正規模について1学級あたりの下限人数を12人と定め、基準日(令和8年11月末日)に、3年連続で翌年度の3歳児クラスの入園申込数が12人未満となった場合は、翌年度の3歳児クラスを「受入停止」とし、受入停止した年度の翌年度末で「廃園」とする『施設存続の基準』を示し、運用しています。

東幼稚園は、現在、2年連続で、翌年度の3歳児クラスの入園申込数が12人未満となっている状況です。

このことから、11月末日に令和9年度の3歳児クラスの入園申込数が12人未満となった場合は、『施設存続の基準』が適用となり、令和9年度の3歳児クラスの入園が停止となります。

「受入停止」となった令和9年度3歳児クラスの入園申込者に対しては、町立園を希望する場合は、同小学校区の南こども園をご案内します。

※詳細については、東幼稚園の入園説明会で説明します。

※東幼稚園区の方で南こども園の入園説明会への参加をご希望の方は、フォームで申し込みをしてください。



▲長泉町公立教育・保育施設再配置計画

東幼稚園で施設存続の基準が適用される場合

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
R6.11末 令和7年度申込 ▼ 6人 (1年目確定)	R7.11末 令和8年度申込 ▼ 4人 (2年目確定)	R8.11末 令和9年度申込 ▼ 3歳児クラスの入園 申込数が12人未満	R9.4 3歳児クラス受入停止 ▶ 4歳児・5歳児 クラス継続	R11.3 廃園 5歳児 クラス継続

町立幼稚園・認定こども園（幼稚園部）ってこんなところ

●平日は最長17:00まで利用可能



教育時間終了後～17:00
認定こども園は朝の預かり保育も実施

●預かり保育の利用料は無償化の対象



就労要件などを満たす場合は**無料**
(おやつ代別途徴収)
キャッシュレス決済利用可能

●保護者が就労していても通園可能



働いている方でも就労時間などによっ
ては、預かり保育を利用し、保育園で
はなく幼稚園の選択が可能

●春・夏・冬休み中も預かり保育を利用可能



認定こども園は各園、幼稚園は合同(長泉幼稚園)で実施
幼稚園 9:00～17:00
認定こども園 8:30～17:00

●給食の提供がある



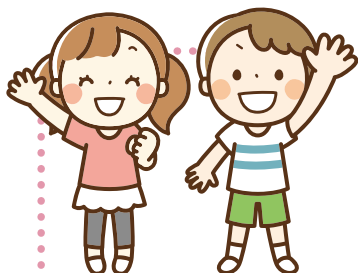
幼稚園は週2回、認定こども園は週5回
給食の提供がある

●同じ学校に進学する友だちが多い



町立園は居住地によって入園する園が
決まっているため、比較的同じ小学校
となる友だちが多く、進学しても安心

※私立園では、預かり時間や料金、給食の提供回数が異なります。また、バスでの送迎を行っている私立園
もありますので、詳細は各私立園へお問い合わせください。(町立園はバス送迎を行っていません。)



園では
どんな活動を
しているの？

●長泉幼稚園



▲異年齢で混ざり合いながら、
色水遊び！様々な花をすり
つぶして作ります。



▲お茶会では、挨拶の仕方、
お茶や和菓子の出し方や
いただき方を学びます。

●東幼稚園



▲フリースペースは異年齢
交流の場。お楽しみ給食では
みんなでパーティー！



▲「すごい！ハサミにくっ
ついた！」みんなで遊ぶ
感動体験は一生の宝物です。

●桃沢幼稚園



▲「美味しいお米になります
ように…」作物を育て、収穫の
喜びが味わえるようにしています。



▲みんなでおたまじゃくし探し！
「ここにいるよ！」自然と異年齢
の関わりが広がっています。

●北こども園



▲砂場は学びの宝庫！遊び
ながら、考え、試し、学んで
います！



▲たくさんの園児達の中で、
交流が生まれ、それぞれの
育ちにつながります。

●南こども園



▲園でしかできない体験活動、
遊びを大切にしています。



▲南小お茶畑でお茶摘みをし、
その茶葉を使って年長児が
お茶を作りました。

☎こども未来課 989-5528